

E顔に、なるう。

上級〔行政事務〕編

愛媛県職員からの

メッセージ

令和2年度入庁の新規採用
職員の声を集めました。

愛媛県人事委員会事務局



令和2年度入庁「行政事務」の先輩職員に聞いてみました！



Q. 実際に働いてみて
どう感じている？



- ・1年目から仕事を任されるため、責任ある業務に取り組むことができ、充実しています。
- ・入庁する前は自分に仕事が務まるのか不安が大きかったが、職場の上司の方や同期が助けてくれるので、働きやすい職場だと感じています。
- ・地方局に配属されましたが、採用前のイメージに比べ、県民と接する機会が多いと感じています。
- ・ニュース等で見聞きしていたことに実際に関わることも多く、責任を感じる場面が多くあるように感じています。
- ・税務の仕事を行っているが、税務の仕事は県政に欠かせないものであり、県を支えているという面から、日々の業務が充実したものとなっている。繁忙期もあるが、プライベートの時間もとれており、人にも恵まれていると感じています。
- ・業務に従事し始めた当初は緊張と不安が大きかった。学ぶことが多い日々であるが、今の配属先に来なければ分からなかった愛媛の一面や専門的な知識を身に着けることができました。楽な仕事ではないが、非常に充実した日々を過ごすことができます。

仕事

Q. 職場の雰囲気は？



- ・働きやすい環境だと感じている。インストラクターの制度があることで、分からないことをすぐに質問できるのでとても助かっている。前任の方も優しく教えてくれて、年が近く同性ということもあり、プライベートの相談にも乗ってもらっている。
- ・課内の雰囲気が明るく、仕事の疑問点等も聞きやすい雰囲気です。新規採用で初めは不安も大きかったですが、楽しく働いています。また、年齢の近い先輩方が優しく声をかけてくれたことで、早く職場に慣れることができました。
- ・チームワークが良く、オン・オフの切り替えがしっかりとしている。

環境

Q. やりがいを感じた
ことは？



- ・会計処理を担当していますが、初めは教わりながら処理をしていたものが、法の根拠等を自分で理解して処理ができるようになったときにやりがいを感じます。
- ・生物多様性等についての出前講座を担当しました。初めて一人で担当することへの焦りや、講座内容を自分で考える難しさといった不安はありましたが、当日は参加者からの質問にもしっかりと答えることができ、無事成功させることができました。プレッシャーもありましたが、その分大きな達成感を得ることができました。
- ・自分が取得に携わった土地において、県民の安全を確保するための構造物の建設に着手できたとき、愛媛県のために働いている実感があり、やりがいを感じました。
- ・税の減免申請において、どこから手を付けていいかわからないと窓口相談に来られた方に対して、一つ一つ真剣に向き合っただけで対応することができたことで、相手から申請の仕方が分かったと感謝されたときは、県民の方の役に立てて良かったと思うと同時に充実感を感じました。

達成

Q. 一番苦勞

したことは？



理解

- ・新型コロナウイルス感染症への対策で、例年とは異なる対応をしなければならない業務が増えたため苦勞しました。
- ・「会議」「協議」「来客対応」などの場面で、自分の知識不足や、その物事の背景や事情等を把握しきれていないがゆえに、話の内容がところどころ理解できないということが、特に入庁したての頃は多々あり、苦勞しました。過去の資料に目を通したり、日々勉強する事の大切さを感じています。
- ・税に関する知識がなく、用語のほとんどが分からない状態で業務が始まったため、初めは資料や法律を読み込むことに苦勞しました。
- ・優先順位をつけながら業務をこなすことです。仕事がひと段落着いたと思ったら、また立て続けに新しい業務が舞い込んでくるというサイクルが続いたときは、締め切りや重要度を考えながら仕事をこなしていくことに苦勞しました。毎日 TO DO リストを作成し、対応するようにしています。

Q. 仕事をする上で

心がけていることは？



- ・何事も勉強だと思って挑戦してみることで、報連相を欠かさないことを心がけています。
- ・一度ミスしたことを、再度ミスしないことです。上司・同僚から一度指摘を受けた点については、重点的にセルフチェックを行うようにしています。
- ・仕事のやり方について、例年の通則に従うだけでなく、効率化・簡素化できる部分がないか、改善点に気を付けながら仕事をしている。
- ・一人で悩みすぎないこと。わからないことがあった場合は、自分の考えをまとめようえで、すぐに上司に相談している。
- ・地域のひと・もの・ことの情報に常にアンテナを張っておくこと、淡々と仕事をこなすのではなく「その仕事をやる意味、仕事の目的」を考えながら仕事をすることを心がけています。

留意

Q. 当面の目標を教えてください！



前進

- ・係内の担当業務以外への理解を深め、上司や同僚が不在のときでも来客対応や電話対応をできるようになることです。
- ・任された仕事を確実にこなしていく中で、少しでも自分なりの工夫を凝らしより良い業務につなげるとともに、自分自身の成長にもつなげていきたいです。
- ・自分が携わっている間はその分野においてプロフェッショナルになるという気持ちでいろいろなことを吸収していきたいです。
- ・1年間の流れを把握し、オンとオフの切り替えをしっかりとできるようになって、公私共にバランスのとれた生活を送ることで。

Q. 行政事務の魅力や セールスポイントは？



- ・幅広い仕事に携わることができることです。同期と話をしていても、自分とは全く違う仕事をしていて、話を聞いていると面白そうだと感じます。何十年も働くことをイメージしたときに、様々な分野の仕事に関われることは、大変な面もある一方で、知識の幅が広がって、魅力的に感じられるポイントだと思います。
- ・所属によっては県民の目に触れる機会が少ないところもあるが、一人ひとりが重要な業務を担っており、責任をもって業務に取り組むことができます。
- ・3年程度の周期で仕事内容が変わることから、様々な面から愛媛県を見ることができ、社会人として成長し続けることができる点が魅力的です。
- ・愛媛のために働いていることが強く実感でき、繋がりを大切にできる仕事だと思います。

長所

Q. 県職員を目指す方へ、 アドバイスやメッセージを！



希望

- ・採用試験に向けた勉強だけでなく、学生だからこそできる経験をたくさん積んでおけば、採用試験だけでなく県職員になってからの糧になると思います。
- ・新型コロナウイルスの影響によって、就職活動の方法も従来と異なる点も増え、満足に行うのが難しいところもあると思いますが、息抜きを上手にしながら頑張ってください！
- ・就職先を選ぶのは、目的ではなく一つの手段にすぎないと思いますが、「県職員になることが自分にとって一番良い！」と心から思えたならば、その選択は間違っていないと思います。受験は長期戦になりますが、頑張ってください！
- ・受験勉強は、しんどいことも多く、途中で諦めたくなる時もあると思います。そんな時は、自分の好きなことをしたり、少し勉強から離れてみたりすることも大切だと思います。県職員になった自分を想像して、悔いのないように毎日を過ごしてください。
- ・受験に関しては、勉強に集中するあまり体調を崩すことがないように、試験本番前には生活習慣を整えておくことも大切です。入庁後は、新規採用職員をフォローする体制が整っており、社会人1年目で仕事に不安を感じる方も安心して働ける環境だと実感しています。
- ・日々のニュースや情報に対して、自らの意見を持つ習慣を身につけられるよう、社会で起きている出来事にアンテナを張っておくと、面接で生きてくる場面もきっとあります！
- ・働き始めたばかりですが、多くの先輩方がサポートしてくださるので、充実した社会人生活を送ることができています。まずは、内定を獲得できるよう悔いがないようにしっかりと対策を行い、周りと比較しすぎず、自分の力を発揮できるように頑張ってください！